

# あこつ社協だより

## 夢に向かって走り出そう!

学校を卒業したり、会社を退職をされる方が多い3月。今月号の表紙と裏表紙には、4月から新たな目標や夢に向かってスタートする方々に意気込みを書いてもらいました。新しいスタートを切る皆さまを応援しています!



関西福祉大学教育学部  
丸山 桃花 さん (御崎)



高齢者大学高雄学園  
河東 保雄 さん (目坂)



はくほう会医療専門学校  
石原 李恋 さん (中広)

- ボランティアはじめてみませんか ..... 2P
- コミュニケーション麻雀 令和5年度ボランティア 市民活動災害共済 ..... 3P
- まち発見! あこつ福祉ニュース ..... 4P
- 介護保険について考えよう! ヘルパー編⑩ 新しいレクリエーション用品のご紹介 ..... 6P
- あこつこのホツとな人No.45 ..... 7P



赤穂特別支援学校高等部  
塩田 隆紀 さん (南宮町)



高齢者大学蓼州学園  
籠谷 久 さん (加里屋)

# ボランティアはじめてみませんか？

「ボランティアって何をしたら良いかわからない」「自分には難しそう」と思っている方もおられるかもしれませんが、気軽に無理なく始めることができます。ささいなきっかけや理由で始めている方もいます。誰かのために、自分のために、楽しみながらボランティアを始めてみませんか。

定年退職して時間がある。運転をすることが好きなので、それが人のためになるならやってみたい。



介護特別食の配達  
移送サービス  
買い物支援 など



友人に誘われたことがきっかけでボランティアグループに入った。



施設で縫物や衣類の修繕  
福祉施設で利用者さんの  
ドライヤーかけ など



## たくさんのボランティアがあります

### 子ども、高齢者、障がいのある方の手助けがしたい

- ・子どもへの絵本の読み聞かせや遊び相手
- ・福祉体験学習のサポート
- ・福祉施設での交流や清掃
- ・話し相手が欲しい人への傾聴
- ・点訳、音訳、手話、要約筆記 など



### 趣味や特技を生かしたい

- ・買い物支援の運転
- ・お弁当の調理、配達
- ・歌、ダンス、楽器の演奏、マジックの披露
- ・絵手紙、木工細工、縫物、花の生け込み など



### マイペースで活動したい

- ・古切手やプルタブの収集
- ・折り紙などの作品のプレゼント
- ・義援金、善意銀行、赤い羽根共同募金への寄付・募金 など



ボランティアをすることで、仲間が増えたり、健康につながったり、感謝の言葉をもらえたりと良いことがあります。

他にもさまざまなボランティアがあるので、お気軽にご相談ください。 相談先は下記まで



# コミュニケーション麻雀

コミュニケーション麻雀とはゲーム感覚の新しい麻雀です。ルールはとても簡単で、初心者でも気軽に始められます。

使用する牌(ハイ)の大きさは縦10cm、横7cm、厚さ5cmの手のひらサイズ。重さも240gほどあり、頭だけでなく体も使います。チームごとに相談しながら作戦をたてるので自然とコミュニケーションがとれ、脳トレにもなります。



希望があれば、ボランティアが直接出向いて、遊び方をご説明します。ふれあい・いきいきサロン、地域の集まり、福祉施設のレクリエーションなどコミュニケーション麻雀を体験したい団体の方は下記までご連絡ください。

※赤穂市社協にて貸し出しをしています。

貸出期間は、1週間です。大変重量がありますので、運搬の際は、車が必要になります。

毎月第1金曜日 午前10時～11時30分まで福祉会館にて体験会を行っています。お気軽にご参加ください。

## 令和5年度 ボランティア・市民活動災害共済のご案内

ボランティア・市民活動災害共済（以下ボランティア保険）は、ボランティア活動中の事故によりボランティア自身がケガをしたり、他人に損害を与えてしまい損害賠償責任を負った場合に補償される保険です。

年度途中からの加入もできますが、補償は手続きの翌日からとなります。

新年度のボランティア保険の加入受付は、3月10日（金）より開始しています。4月1日（土）からの加入を希望される場合は、3月31日（金）までに申し込みください。

自動継続ではありませんので、4月1日（土）以降も加入を希望される際は、再度加入手続きをお願いします。



補償期間：令和5年4月1日～令和6年3月31日まで

掛 金：1名につき500円（赤穂市民の方は半額助成が受けられます）

事 故 例：①ボランティアでダンスを披露中に足を滑らせ転倒し打撲。（傷害補償）

②自転車でボランティア活動に向かう途中、歩行者にぶつかりケガをさせた。（賠償責任補償）

③相手の腕時計を壊してしまった。（賠償責任補償）

④ボランティア活動中に突然、心臓麻痺で亡くなった。（死亡見舞金）

○その他にも下記の保険の加入受付を行っています。

### ・ボランティア活動等行事用保険

→1日だけの行事や宿泊を伴う行事を行う際の補償に便利！

### ・ボランティア・市民活動災害共済（天災危険補償プラン）

→活動中の天災（地震・噴火・津波）によるケガも補償します！

申込・問合せは下記まで

# まち発見! あこう福祉ニュース



## “学び”に使わせていただきます!

視覚に障がいのある方が使用する白杖を地域の方より10本寄贈いただきました。いただいた白杖は、福祉体験学習や研修等で視覚障がいについて学ぶ際に活用させていただきます。



## 鬼は外!でもなかよし!

2月3日(金)、南野中地域にて「ザ・節分2月3日南野中の乱!!」が開催されました。

やる気まんまんの鬼たちの訪問に、子ども達の泣き叫ぶ声が夜の住宅街に響きました。

最後は泣いていた子ども鬼と仲良しになり、子どもも大人も楽しい夜となりました。



## 住んでいるまちを見てみると…?

2月18日(土)、宮原自治会において、組長・班長を対象とした小地域研修会が開催されました。この日は、「住んでいる地域に目を向けてみよう!」と題し、各組に分かれて人口や世帯数、高齢者人数などを表に書き出しました。普段生活をしていても、分からない世帯もあり、賑やかに地域を見つめる時間となりました。



## ボランティアで伝える“音楽の楽しさ”

2月9日(木)、レクリエーションボランティア養成講座を開催しました。日本音楽療法学会認定音楽療法士の細江弥生氏を講師に迎え、演奏やゲーム、体操などの音楽レクリエーションを実際に体験しながら学びました。参加者より「これからのボランティアに生かしていきたい」という声がたくさん聞かれました。



## リズムにのって遊んだよ!

2月18日(土)、総合福祉会館にてファミリーサポートセンターと冬のイベントを開催しました。14組38名の家族が参加し、講師の先生に合わせて手遊びをしたり、人形劇「おおきなかぶ」を鑑賞して、楽しい時間を過ごしました。





### 『ただいま』が聞こえる地域へ

2月25日(土)、小地域福祉活動リーダー研修会を開催し、59名が参加しました。今年のテーマは、『ただいま』が聞こえる地域の居場所づくりで、あこう子ども食堂代表の岩崎由美子さんから実践報告を聞いた後、タウンスペースWAKWAKの岡本工介さんによる講演を行いました。



### 届けよう！赤穂の魅力

2月26日(日)、「赤穂らじお」が坂越の坂越県民交流広場 防災交流館前にて公開放送「飛び出せ！赤穂らじおin坂越」を行いました。赤穂で活動している方々をゲストに迎えたお話や、他団体の赤穂にちなんだイベント、販売などもあり大盛り上がりでした。たくさんのお客様に赤穂の魅力を伝える場となりました。

## 心配ごと相談所のご案内

市民の皆さまの日常生活のあらゆる不安や悩みごとの相談に応じます。一般相談・弁護士相談・こころの相談について、どれを選べばよいか分からないという時は、担当者よりご案内をさせていただきます。お気軽にご相談ください。

(3月15日～4月5日まで)

【一般相談】 3月22日(水) 4月5日(水)

【弁護士相談】(要予約) 3月15日(水)

【カウンセラーによるこころの相談】(要予約)  
3月22日(水) 4月5日(水)

※時間はいずれも午後1時～5時までです。  
※相談は無料です。

問合せは、下記までご連絡ください。

## ひきこもり家族のつどい

外出しづらくひきこもり状態にある方の家族を対象に、つどいを開催します。日々の思いや疑問、不安など何でも大丈夫です。ぜひこの機会に、一緒にお話ししてみませんか。

◆日 時：3月23日(木)  
午後1時～4時

時間内  
出入り自由

◆場 所：みんなのいえ  
(赤穂市塩屋656-17)

申込不要

◆対 象：ひきこもり状態にある方の家族

◆参加費：無料

◆問合せ：下記までお問合せください。

## 賛助会費ありがとうございました

(敬称略)

【個人】岡田 勲

(匿名1件)

福祉の拠点をみんなで支えてください。

●法人会費 5,000円

●個人会費 2,000円 ●一般会費 500円

賛助会費は、社会福祉協議会の貴重な財源です。安定した地域福祉事業の充実や発展を図るためにも、皆様のあたたかい援助が必要です。ご協力をお願いいたします。

あなたのやさしさを善意の窓口へ——

## 善意銀行だより

あたたかい善意をありがとうございました  
預託状況(2月1日～2月28日受付分)

赤穂市善意銀行  
マスコットキャラクター



●委任預託

(敬称略)

住 所	預 託 者	金 額	預 託 内 容
古 浜 町	匿 名	5,807	福祉のために
加 里 屋	匿 名	5,000	車椅子借用御礼
東 浜 町	二宮 紀秀	1,000	福祉のために
中 広	総合福祉会館	3,000	善意の募金箱

◎善意銀行受付窓口・・・赤穂市社会福祉協議会◎

## 介護保険について考えよう！ ヘルパー編⑩

●ヘルパーのサービス内容について、紹介します。

### 麻痺などにより「一部介助が必要な方」の食事介助を行うサービスの場合

- ①食品によっては温めたり、食べやすいようにカットします。
- ②自分で食べたり、水分補給が出来るよう、配置も考え配膳します。
- ③食事ペースに合わせ見守り、必要な時に介助を行います。
- ④食後の服薬を見守り、下膳します。
- ⑤食後の口腔ケア（歯磨き）を見守り、必要な時に介助を行います。



## 新しいレクリエーション用品のご紹介

ふれあい・いきいきサロンや自治会、子ども会などの活動の活性化や地域住民間交流を図るため、レクリエーション用品を無料で貸し出しています。貸出予約は、使用希望日の3カ月前から受付しています。※個人的な貸出、営利目的や市外での使用はお断りしています。



### 体操DVD

新しく体操DVDが増えました。シニア体操のお兄さんと一緒に楽しみながら体を動かしましょう。



### ぼこたん

棒を転がして12本のピンを倒すゲームです。ボランティアグループ「もっこうしにあ」手作りの木のおもちゃです。

みんなで楽しめて盛り上がるレクリエーション用品を60種類以上用意していますので、詳しくは下記までお問合せください。また、ホームページでも一覧を掲載しています。

## 実習を終えて

関西福祉大学の学生が1名、2月6日から15日の間、赤穂市社協にて社会福祉士の実習を行いました。

社会福祉学部 2回生 小林 彩花

実習を通して、社協の多岐にわたる事業を学ばせていただきました。社協は地域住民同士が主体となって支えあって生活できるよう、お手伝いをする仕事だと感じました。そして、人と関わる際には、誠実さや話を聴く姿勢、信頼関係を築くことが大切だと学びました。

地域の方の気さくさや住む町を良くしたいという思いを感じることができました。







◎よく行くお寺さんの入り口に書いてある一言に「癩癩かんしゃく」の「く」の字を取って感謝の日々を過ごす」とあります。

私は毎日主人に怒ってばかりですが、主人は定年後、一から料理を始め、いつも私に作ってくれます。昼と夜の食後にいつも「ありがとう」と言っています。

これからも癩癩は控えめに、感謝の日々を送りたいと思っています。

(あけちゃん)

## 感謝

### 『ちよつこ話』募集

(応募方法)氏名(ペンネーム)・年齢・性別・電話番号を明記し、持参・郵送・Eメールのいずれかでご応募ください。2000字程度にまとめてください。  
※送付先は、下記をご覧ください。

や。

## ～あここのホットな人～

No.45

今回は、特別養護老人ホーム「千種の苑」でボランティア活動をしている「土筆会」の代表を務めるほか、「折りづるの会」やボランティア協会などさまざまなボランティア活動をされている松本さんにお話を伺いました。

### Q. 活動を始めたきっかけは？

A. 退職後に友人からの誘いがきっかけでボランティア活動を始めました。自宅から近いということもあり、「千種の苑」に行き、利用者さんの入浴後のドライヤーのお手伝いやお話相手をしました。

### Q. 活動をしていてうれしかったことは？

A. 現在は、新型コロナウイルスの影響で施設に訪問することが難しくなり、折り紙の作品や牛乳パックで作った足置き台、チラシで作った肩たたき棒を千種の苑へお渡ししています。利用者さんや職員さんから大変喜んでもらえていることがとてもうれしいです。また、活動のかたちを変えても一緒に協力してもらえる仲間がいることもうれしく思います。

### Q. これからの目標は？

A. 以前のように施設訪問ができるようになれば、折り紙やドライヤーのお手伝いを通して利用者さんと楽しい時間を過ごしたいです。ボランティアがきっかけでたくさんの方とのつながりができたので、これからも大切にしたいです。



「人とのつながりを大切に」  
松本 美恵子さん (東有年)



## ◆貸出用福祉用具をご利用されている方へ◆

6カ月ごとに更新が必要になります。更新の手続きはお済みですか？まだの方は、お手続きをお願いします。期日がわからない方は、お問い合わせください。申請・更新には印鑑をお持ちください。

また、お手元に使用していない貸出用福祉用具（車いす・ポータブルトイレ・歩行器等）がありませんか？現在使用されてない福祉用具がありましたら、下記までご返却をお願いします。





関西福祉大学社会福祉学部  
田中 敦也 さん (中広)



はくほう会医療専門学校  
武田 ひなた さん (山手町)



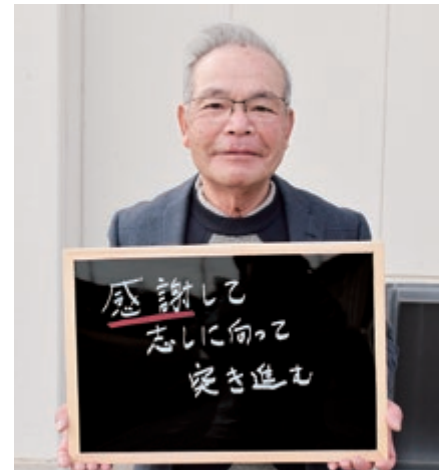
赤穂特別支援学校高等部  
寺下 羽流 さん (浜市)



高齢者大学城西学園  
堤 修 さん (若草町)



関西福祉大学看護学部  
笠井 美咲 さん (片浜町)



高齢者大学赤穂西学園  
児玉 英雄 さん (折方)

■ 編集後記 ■

今月号の表紙と裏表紙は、3月に卒業を迎え4月から新たな目標や夢に向かってスタートする方々にご協力いただきました。私の家族も次男が保育所に入り、新たなスタートを切ります。長男も4月から幼稚園の年中になります。不安なこともあると思いますが、明るい気持ちで新たなスタートを切ってほしいです。

(山)

ご意見・問合せは

社会福祉法人 赤穂市社会福祉協議会

〒678-0232 赤穂市中広267番地  
電話 0791-42-1397 FAX 0791-45-2444  
E-mail ako-shakyo@ako-shakyo.jp

ホームページ  
公式SNSも  
ご覧ください!



(音声版をホームページに掲載しています。ぜひお聞きください!)



赤穂市社協

検索